

令和 8 年度

全国科学博物館協議会  
事業計画及び収支予算  
(案)

(令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで)

## I 管理運営

事項	内容	実施時期	参加者	会場	備考
理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 令和7年度事業報告及び 収支決算報告（案）等</li> <li>・第2回 令和9年度事業計画及び 収支予算（案）等</li> </ul>	第1回 令和8年 7月上旬 (予定)	理事館 18館 監事館 2館 常務理事	第1回 国立科学博物館	(参考) 7月上旬 全国博物館長会議 (予定)
総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 令和7年度事業報告及び 収支決算報告（案）等</li> <li>・第2回 令和9年度事業計画及び 収支予算（案）等</li> </ul>	第1回 令和8年 7月上旬 (予定)	正会員 維持会員 購読会員	第1回 国立科学博物館	(参考) 7月上旬 施設見学（NHK放送 博物館） (予定)
		第2回 令和9年 2月中旬 (予定)		第2回 東日本大震災・ 原子力災害伝承 館	

## Ⅱ 事業

### (1) 研修事業

事項	内容	実施時期	対象	会場	備考
学芸員専門 研修アドバ ンス・コース	博物館等における調査研究，資料の収集・保管，展示，学習支援活動等について専門的，実践的な研修を実施。	令和8年秋頃 (予定)	自然科学系 博物館等に 勤務する学 芸員等10名 程度	国立科学博物館	[共催] 国立科学博物館 (理学研究部に よる研修を実施 予定)
オンライン 学芸員専門 研修	博物館等における調査研究，資料の収集・保管，展示，学習支援活動等について，オンライン形式で研修を実施。	令和9年1月 ～3月頃 (予定)	博物館等に 勤務する学 芸員等30名 程度	オンライン開催	[共催] 国立科学博物館 (動物研究部に よる研修を実施 予定)
海外科学系 博物館視察 研修	海外の科学系博物館等における運営，展示技術，教育普及活動等に関する知識を深め，博物館の充実，発展に資することを目的として視察研修を実施。	令和9年 1月中旬頃 (7日間程度)	正会員 維持会員 購読会員 15名程度	タイの博物館 (予定)	訪問地域は北米 や欧州，豪州， アジア等から選 定 [共催] (一財)全国科学 博物館振興財団  財源の一部として (公財)カメイ社 会教育振興財団の 助成に応募予定
海外施設調 査	海外の科学系博物館等における取り組みについて調査を実施し，その取り組みを自館の運営に活かすとともに，博物館同士の国際交流や共同事業実施への基盤形成へつなげることを目的に実施。	令和8年7月 ～令和9年1 月 (7日～12日 間程度)	正会員 4名程度	海外の博物館	財源の一部として (公財)カメイ社 会教育振興財団の 助成に応募予定

## (2) 連携促進事業

事項	内容	実施時期	備考
研究発表大会等	博物館活動の充実に資するため、展示、教育普及活動、研究活動等に関する成果について、発表及び研究協議を行う。	令和9年 2月中旬 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回総会の翌日に開催</li> <li>・会場は東日本大震災・原子力災害伝承館を予定</li> <li>・共催：(一財)全国科学博物館振興財団</li> </ul>
巡回展の実施協力	加盟館園に対して巡回展の広報を行う。	令和8年 5月頃	<p>(参考) 令和7年度紹介の巡回展(23件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国立科学博物館製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>「キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」</li> <li>「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」</li> <li>「ダーウィンを驚かせた鳥たち」</li> <li>「博物館が支える日本の生物多様性の保全」</li> </ul> </li> <li>・地質標本館製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>パネル展「日本初！日本列島大分析 元素で見る『地球化学図』」</li> <li>パネル展「日本列島ストレスマップ—地震観測とAIで読み解く全国の地殻応力場—」</li> <li>パネル展「美しい砂の世界—日本の砂、世界の砂、地層の砂—」</li> <li>パネル展「地中熱 あなたの足元に再生可能エネルギー」</li> <li>パネル展「プレートテクトニクスがつくるなぞの温泉『深部流体』」</li> </ul> </li> <li>・「時」展覧会 2020 実行委員会製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>パネル展「『時』展覧会 2020」</li> </ul> </li> <li>・(公財)日本科学技術振興財団製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>巡回展示「ラ・ビレット展」</li> <li>巡回展示「マグネット展」</li> <li>巡回展示「スポーツを科学する」</li> <li>巡回展示「感覚・体感フィールド」</li> <li>巡回展示「科学捜査展」</li> <li>巡回展示「究める！マグネット展」</li> <li>巡回展示「科学捜査展 #SEASON2」</li> <li>巡回展示「マスレチック・ランド」</li> </ul> </li> </ul>

			巡回展示「光の世界」 巡回展示「自然現象のメカニズム展」 巡回展示「消防火災展」 ・福島県環境創造センター製作 「コミュタン福島学習 パネル」 ・福岡市科学館製作 「新種はっけん！展」 協力：(一財)全国科学博物館振興財団
事業に対する後援・協賛等	加盟館園や関係機関等が実施する随時事業で，全科協の設置目的に適合し，適切と認められる事業に対し後援・協賛等を行う。	随時	令和8年度はIPS2026 FUKUOKAへ協賛を行う。

### (3) 広報普及事業

事項	内容	実施時期	備考
機関誌の発行	<p>機関誌「全科協ニュース」の発行により，加盟館園等を対象として全科協が行う各種事業やその他の諸活動に関する情報を提供し，全科協の事業運営への理解と加盟館園相互の協力関係の推進に寄与する。</p> <p>全科協ニュース編集委員会を開催し，特集テーマ等掲載記事について検討。</p>	<p>年6回 (奇数月) 発行</p> <p>年1回</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4判 16頁</li> <li>・発行部数 850部</li> </ul>
全科協ホームページ，Facebookの運営	加盟館園からの意見聴取を行う等，情報及び内容のさらなる改善充実を図る。	随時	
入会案内及び広報活動	新設の科学系博物館等に対して入会の勧誘実施のほか，全科協の活動について，自治体等関係機関，団体及び企業等に対する広報活動を積極的に実施する。	随時	

## 令和8年度 全国科学博物館協議会収支予算(案)

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(総 表)

(単位:千円)

科 目		令和7年度予算額 A	令和7年度 決算見込	令和8年度予算額 B	差引増▲減額 B-A
収 入	会員会費	4,098	4,194	4,180	82
	雑収入 (広告料等)	360	385	360	0
	助成金	1,300	790	1,300	0
	小 計	5,758	5,369	5,840	82
	前期繰越金	7,066	6,720	6,393	▲ 673
	収入合計	12,824	12,089	12,233	▲ 591
支 出	1 管理運営				
	理事会・総会費	626	476	835	209
	2 事業				
	(1) 研修事業				
	学芸員専門研修費	539	182	539	0
	学芸員オンライン研修費	40	0	40	0
	海外科学系博物館視察研修費	1,067	791	1,065	▲ 2
	海外施設調査費	1,602	1,141	1,600	▲ 2
	(2) 連携促進事業				
	研究発表大会費	2,279	1,027	2,609	330
	巡回展等協力費	0	0	0	0
	後援・協賛	0	0	500	500
	(3) 広報普及事業				
	全科協ニュース発行費	1,814	1,551	1,701	▲ 113
	入会案内及び広報活動費	170	47	47	▲ 123
	ホームページ運営費	423	423	423	0
3 その他経費					
経理管理費	69	58	77	8	
予備費	1,000	0	1,000	0	
小 計	9,629	5,696	10,436	807	
次期繰越金	3,195	6,393	1,797	▲ 1,398	
合 計	12,824	12,089	12,233	▲ 591	

(千円以下切り上げ)

## 令和8年度収支予算 内訳

(収入の部)

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決算見込	令和8年度 予 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
会 員 会 費	4,098	4,194	4,180	82	1.正会員 60,000 円      1 館      60 20,000 円      85 館     1,700 10,000 円     128 館     1,280 計     214 館     3,040 2.維持会員 50,000 円以上    21      1,100 3.購読会員 4,000 円          10        40
雑 収 入	360	385	360	0	広告料等    5 社 72,000 円      360
助 成 金	1,300	790	1,300	0	(公財)カメイ社会教育振興財団 (海外科学系博物館視察研修および海外 先進施設調査助成)
小 計	5,758	5,369	5,840	82	
前期繰越金	7,066	6,720	6,393	▲ 673	
合 計	12,824	12,089	12,233	▲ 591	

(支出の部)

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決算見込	令和8年度 予 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
<b>1 管理運営</b>					
<b>理事会・総会費</b>	<b>626</b>	<b>476</b>	<b>835</b>	<b>209</b>	
諸謝金	70	57	70	0	講演謝金
旅費	184	15	176	▲ 8	講演者、報告者2名 関東近郊等 170 施設見学関連(事務局) 東京都 6 計 176
通信費	48	0	0	▲ 48	※資料送付はメール周知。 メール登録のない館(数件)には郵送(切手使用)
会議費	104	89	108	4	理事会 24名 2回 @2,000円 96 総会 100名 1回 @120円 12 計 108
消耗品費	70	4	70	0	事務消耗品等 70
雑役務費	150	311	411	261	託児業者 100 配信業者・警備案内業務 311 計 411
<b>2 事業</b>					
<b>(1)研修事業</b>					
<b>学芸員専門研修費</b>	<b>539</b>	<b>182</b>	<b>539</b>	<b>0</b>	
旅費	9	3	9	0	事務補助者旅費 3名 @3,000円 9
通信費	0	0	0	0	
会議費	0	0	0	0	
消耗品費	30	0	30	0	研修消耗品等 30
印刷費	0	0	0	0	
研修援助費	500	179	500	0	研修参加者旅費 10名 @50,000円 500
<b>学芸員オンライン研修費</b>	<b>40</b>	<b>0</b>	<b>40</b>	<b>0</b>	
諸謝金	30	0	30	0	
通信費	0	0	0	0	
会議費	0	0	0	0	
消耗品費	10	0	10	0	

(単位:千円)

科 目	令和7年度 予 算 額 A	令和7年度 決算見込	令和8年度 予 算 額 B	差 引 増▲減額 B-A	備 考
<b>海外科学系博物館 視察研修費</b>	<b>1,067</b>	<b>791</b>	<b>1,065</b>	<b>▲ 2</b>	
旅費	0	0	0	0	
通信費	12	0	0	▲ 12	※資料送付はメール周知。 メール登録のない館(数件)には郵送(切手使用)
消耗品費	55	41	65	10	公式訪問館へ記念品 5館 @10,000円 50 海外WiFiレンタル @15,000円 15 計 65
研修援助費	1,000	750	1,000	0	全科協からの研修援助費 500 カメイ社会教育振興財団からの助成 500 計 1,000
<b>海外施設調査費</b>	<b>1,602</b>	<b>1,141</b>	<b>1,600</b>	<b>▲ 2</b>	
旅費	0	0	0	0	海外調査旅費 0
通信費	2	0	0	▲ 2	※資料送付はメール周知。 メール登録のない館(数件)には郵送(切手使用)
会議費	0	0	0	0	
研修援助費	1,600	1,141	1,600	0	全科協からの研修援助費 4名 @200,000円 800 カメイ社会教育振興財 4名 @200,000円 800 団からの助成 計 1,600
<b>(2)連携促進事業 研究発表大会費</b>	<b>2,279</b>	<b>1,027</b>	<b>2,609</b>	<b>330</b>	
諸謝金	100	0	100	0	講師講演謝金等 100
旅費	400	145	590	190	講師等旅費 280 大会運営旅費等 310 計 590
通信費	165	0	5	▲ 160	※資料送付はメール周知。 資料運搬 5箱 @1,000円 5
会議費	24	29	24	0	飲料等 100名 2回 @120円 24
雑役役務	860	800	860	0	配信業者 800 託児業者 60 計 860
借料・損料	150	0	450	300	会場等借料 150 臨時バス運行 300 計 450
消耗品費	80	53	80	0	事務消耗品等 80
研修援助費	500	0	500	0	事例発表者 500 (口頭:上限5万円×5名まで、ポスター:5万円×5名まで)

